

2025年3月28日

各 位

会 社 名 株式会社ケイファーマ

代表者名 代表取締役社長 福島 弘明

(コード: 4896、東証グロース)

問合せ先 常務取締役 CFO 松本 真佐人

(TEL. 03-6629-3380)

難聴疾患に関する学校法人北里研究所との共同研究契約延長のお知らせ

当社は、iPS 細胞を活用した iPS 創薬事業において、2023 年 6 月より、学校法人北里研究所(以下、北里研究所)と難聴治療薬に関する企業治験を目標とした共同研究を実施しております。この度、これまでの研究の進捗・成果や今後の事業展開を見据えて、当初 2025 年 3 月までとなっていた共同研究契約の期間を 2026 年 3 月まで延長することとなりましたので、お知らせいたします。

本研究においては、北里大学医学部分子遺伝学藤岡正人教授のグループと、ヒト iPS 細胞から分化させた内耳細胞を用いた難聴モデルにおいて、特定化合物の新たな有効性に関する一定の進捗・成果を得ることとなりました。今般、延長する共同研究期間におきましては、企業治験の実施に向けた、より具体的なデータを取得するとともに、円滑な治験開始に向けた研究開発戦略を構築してまいります。

難聴は、聴力の良い耳で35dBを超える聴力の損失を指し、世界の人口の5%以上、約4億3000万人が罹患し、有病率は年齢とともに増加し、60歳以上の人々のうち25%以上が生活に支障をきたす難聴といわれており¹⁾、補聴や人工内耳、再生医療などの有効な治療や予防のニーズが高まっています。当社といたしましては、今回延長する共同研究を通じて、引き続き国内外での難聴を適応症とした医薬品の製造販売承認を目指した実用化に向けた取り組みを加速してまいります。

なお、本件による2025年12月期の業績予想の変更はございません。

当社といたしましては、医療イノベーションを実現し、医療分野での社会貢献を果たすべく、再生医療の早期 実現と iPS 創薬による医薬品開発を通じて社会実装に向けて最善を尽くしてまいります。

北里研究所とは

北里研究所は、我が国の近代医学の礎を築いた細菌学者 北里柴三郎が創設し、9 学部 18 学科、附属病院、附置研究所などを有する北里大学の設置法人です。2015 年にノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智特別栄誉教授の功績に代表されるように、実学の精神をもって研究成果の社会還元に取り組み、教育・研究・医療のさらなる発展に貢献することを目指しています。

以上

1) WHO, "Deafness and hearing loss", https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/deafness-and-hearing-loss